

2021 年度実施概要

学校名

羽村市立武蔵野小学校

採択活動名

「未来のために ー自分たちだからできることー」

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 5年「未来のために ー自分たちだからできることー」	5年	総合的な学習の時間
2. 5年関連単元：国語「伝記を読んで、自分の生き方を考えよう」 ーあなたは、どう考えるー	5年	国語
3. 5年関連単元：社会「わたしたちの生活と食料生産」 ー水産業のさかんな地域ー ーこれからの食料生産ー	5年	社会
4. 5年関連単元：5年関連単元：社会「わたしたちの生活と森林」 ーわたしたちの生活と森林ー ー環境を守るわたしたちー	5年	社会
5. 理科「台風と天気の変化」	5年	理科
6. 特別活動 「学び発信プロジェクト」	全校	学校行事

取り組みの概要

本単元は、総合的な学習の時間と国語・社会科・理科・特別活動を関連付けた合科による単元構成となる。本単元は、5つの小単元で構成する。昨年度の学習から得た「海の問題は、陸の問題と繋がっている。陸の問題を解決することは、海の問題を解決することに繋がる。」というゴールを活用し、環境課題を海洋と結びつけながら、課題を「自分ごと化」し、自分たちの考えを実践・行動化に移す。そして、解決の過程を通して持続可能な社会の創り手に必要な資質・能力を身に付けることを目的とする。

[単元Ⅰ]：児童は、昨年度取り組んできた海洋プラスチックの問題を振り返ると共に、社会科「わたしたちの生活と食料生産」での学習と現在地球規模で起きている環境問題とのつながりを見付ける。新たな環境問題にも視点を広げ、海洋とのつながりから課題を設定する。

まず、環境活動家から「今、自分にできること」の講演を受ける。また、理科「台風と天気の変化」での学習と環境問題に対する動画を結び付け、環境問題についての関心を高める。そこから、児童は「環境問題の原因は、人間一人一人の行動に起因している」ことに気付く。「自分たちの行動が変われば、未来を変えることができ、持続可能な社会に貢献できるのではないか」という見通しをもつ。そこで、様々な環境問題から、自分が解決したい問題を決定し、その解決のために必要な情報や必要なことを考え、学習の計画を立てる。その際、一人一台端末を活用し、児童一人一人が解決したい環境問題に合わせた情報収集・整理分類を進める。

[単元Ⅱ]：課題の解決のために情報を集め、大人も含めた一人一人が取り組めることや小学生だからできることを分類・分析し、自分にできることを考える。

自分が課題設定したことについて、その現状や原因、現在行われている解決策等を調べ、自分には、どのような解決方法ができるのか、小学生だからこそできることを考える。そして、SDG s を推進している企業による出前授業に臨み、社会科「わたしたちの生活と環境－私たちの生活と森林－」の学習に繋げ、企業の取組について再確認する。その後、自分の考えた解決方法を、プレゼンテーションソフトを使って学級内で共有する。

[単元Ⅲ]：前時までに考えた自分の解決方法を、行事「学び発信プロジェクト」の機会を活用して、全校・保護者に向けて発信する。伝える相手意識を明確にもち、自分が取り組む解決方法を1枚のプレゼンシートを提示しながら、解決宣言をする。

国語科「あなたは、どう考える」の学習を活用し、目的や意図に応じて事実と感想・意見とを区別して書くことで、自分の考えがより伝わることを学ぶ。学んだ書き方を元に、相手を意識した自分の宣言文を書く。「学び発信プロジェクト」での発表に挑戦し、保護者からの質問や意見を受け、自分の考えを振り返り、軌道修正する。

[単元Ⅳ]：自分たちが取り組む解決策をグループで仮実践に移しながら、解決策を再構築し、自分の実践に繋げる。

実際に自分で行動することで、自分一人で行動することの限界に気付くとともに、具体的な目標を定めることや、対象や時間・場を設定することの重要性に気が付く。そして、解決策の目的を同じくするグループを作り、一人の解決策をモデルとして、仮実践に取り組む。何度も TRY and ERROR を繰り返しながら、持続可能な実践に繋がるよりよい解決策に向け、実践計画や解決策を再構築する。その活動を元に、改めて自分の解決策を改善し、自分考えの実践・行動化に繋げる。

[単元Ⅴ]：自分たちの活動や考えを対象に発信し、総合的な学習の時間の学びを振り返る。

自分の解決策は「実現可能なのか」「持続可能なのか」について振り返りを行う。改善した自分の考えを、学級ごとに対象を変えて発信する。その際、情報の流れが一方通行とならないよう、情報の受け取り側からの意見や考えも交流できるよう、協働的な学びの場となるよう、自分たちで進行を工夫し、交流を図る。時間と空間を超えた学びの場として、2学級が昨年の交流学习に続く「八丈町立三根小学校」と本校とメール交換を継続している Finland Millyimaen 小学校」に発信する。また、1学級が本校4年生に対面で発信する。4年生が、今年度学んできた総合的な学習の時間の学びと繋ぐ。そして、次学年の5年生次に向け、自分たちの考えの実践・行動化について引き継ぎ、これからの学習の見通しをもつ。

最後に、単元を通した自分自身の変化を振り返り、自分の成長についてまとめ、自己の生き方に活かす。

活動中の写真

デジタルデータにて2～3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)